

上宮津公民館だより

第60号
平成25年
7月20日

上宮津で健康で安全に

暮らしましょう

公民館長 智原芳明

新緑で包まれた上宮津の山沿いを、あかまつとおまつの新装になった二両編成の車両が通り抜けます。さて、今年度を迎え自治会をはじめ各団体様におかれましては、新しい役員体制で新たな事業に取り組みられている事と思います。

公民館におきましては、4月中旬に運営審議会を持ち、1年間の主要な事業計画をご討議頂いたところで、新メンバーからなる公民館活動推進委員と青少年体験活動推進委員の皆様と共に頑張ってまいりますので宜しくお願いします。

上宮津地域では、高齢者や空き家が増える一方で、小学校の児童が減少し、宮津小学校との統合に向けて動いています。更に地区役員のなり手の不足から、所によっては一人が複数の掛け持ちや、短期間での持ち回りを余儀なくされている現状もあります。

当面取り組むべき幾つかをご紹介します。皆様のご理解ご協力をお願いします。

その一つは、昨年引き続きクルスポットの実施です。宮津市節電対策行動計画に基づいて、公民館を七月初めから九月末まで「涼みの場」として開放します。冷房の効いた図書室、囲碁・将棋室、テレビのある一階和室を有効にご利用ください。

その二つめが、上宮津健康広場で。歩きを通して健康を維持し、いつでも自分の事は介助の手を借りずに生活できる体づくりをする目的で始められた活動です。

ただ散歩のようにダラダラ歩くのではなく、『速足歩き』と『ゆっくり歩き』を交互に歩く。『インターバル速歩』が体力向上に最も有効な歩き方であるといわれています。

昨年は、公民館に松本大学の田邊愛子先生に来て頂き、歩行姿勢や簡単なストレッチの直接指導を受けました。イベントでは陽春ウォーク、水無月ウォーク、黄金ウォーク、師走ウォークと年四回上宮津地域を歩く行事をしました。

さらに、定期的に行う活動量計（多機能万歩計）のパソコンへの取り込み時など、あらゆる機会を通して効果的な歩き方を広く実践してきたところです。

結果、『速足歩き』を取り入れた人の姿が目立つようになりました。皆様も最も身近な健康づくりとして、生活の中に『歩き』を取り入れてください。

その三つ目は地域の防災です。公民館を地域の防災の拠点にふさわしい所にするため、事務所にテレビを設置して頂きました。

更に、非常食が常備してあるスチール棚も設置されました。今後想定される台風による風水害や、震災、原発事故に対し、より安全な避難先としての機能を備えた所にする必要があります。

今回、地域の防災のために、文部科学省の「公民館を中心とした社会教育活性化支援プログラム」に応募しました。

これは、少子高齢化に伴う労働人口の減少や、過疎化の進行それに伴う地域経済の低迷など地域社会に

おける様々な現代的課題に対し、公民館等が、行政の関係部局の垣根を越え、関係諸機関と連携・協働して課題の解決に取り組もうとするものです。これまで上宮津にあつては地域会議、自治連合会が協働し、京都大学と京都府立大学の協力を得ながら地域防災に取り組んできた実績があります。

今回、これまで積み上げたノウハウを、公民館事業として更に踏み込み「マイ防災マップ作りとコミュニケーション強化の村づくり」をテーマに事業を展開することにしました。

独自の自主避難体制の構築と、地域住民の防災意識の高揚のためにも是非進めてまいりたいと考えますので宜しくお願いします。

ともすれば見落とされがちになる安全対策ですが「災害は忘れたころにやってくる」と言います。日頃からの防災意識の高揚で予想される災害に立ち向かい、万が一の場合に対しても最小限の被害で済むよう安心で、快適な生活が送れる地域となりますよう皆様の支援よろしく願います。

今後の取り組みに

ご理解とご協力をお願い

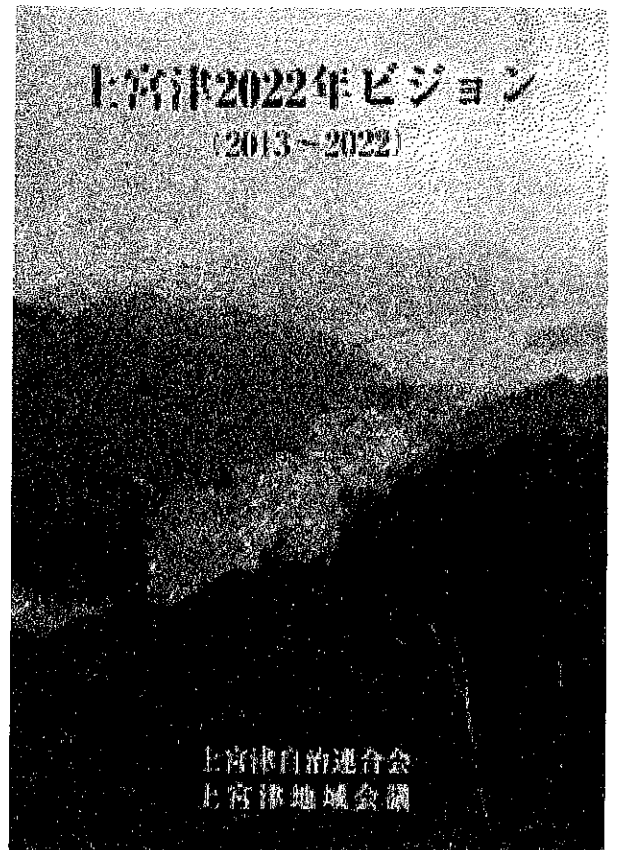
上宮津自治連合会

会長 細見 節夫

今年3月上宮津2022年ビジョンを策定しました。

今年度から上宮津地区の組織・団体はもとより住民の一人一人においても、このビジョンに沿って上宮津地域を元気にしていくいろいろな取り組みに挑戦していただきたいと思

います。
今年度の地域全体の活動としましては、恒例の駅伝競走大会(6/16)、盆踊り大会(8/14)、敬老会(9/22)、運動会(10/13)、農民文化祭(11/9・10)に加えて、①女性サロン活動の立ち上げ、②上宮津小学校の官津小学校への統合準備、③上宮津農業会議の設立、④上宮津防災マップの作成、⑤上宮津有線放送設備の更新問題などについて取り組みを進めることにしています。



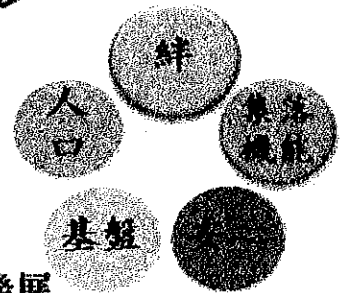
新しい課題について内容に触れ地域の皆さんのご理解とご協力を賜りたいと思います。

- ① サロンド・カミヤヅについては、女性による里力の再生および交流活動によるコミュニティーや福祉の向上を目的とするもので、6月30日の第1回サロンの実施内容は別記事の通りです。
- ② 上宮津小学校の官津小学校への統合問題につきましては、現在統合対策委員会および保護者の全員協議会で統合の実施時期ならびに通学方法など具体的な
- ③ 上宮津農業会議の立ち上げの趣旨は少子高齢化が進展する中、後継者不足、耕作放棄地の増加などの問題が生じており、現状のままでは今後、さらに厳しい状況となることが予想され、早急な対策が求められます。

上宮津2022年ビジョン

重点方針

- ① コミュニティーが深まる地域づくり
- ② 子供と若者が増える地域づくり
- ③ 集落機能が維持していける地域づくり
- ④ 農林業や観光を中心に自然の恵みが経済の発展につながっていく地域づくり
- ⑤ 生涯を通じて誰もが安全安心に暮らせる地域づくり



こうした状況に対応するため、新たな組織を立ち上げ、今後の地域の持続可能な農業の在り方、その手法及び具体的な取り組み等について検討してまいりたいと考えております。

④ビジョンの、生涯を通じて誰もが安全安心に暮らせる地域を作るため防災マップの作成に取り組めます。府立大学と連携し国の文科省の支援を受けてプロジェクトチームを立ち上げ、第1段階として各自治会ごとにモデル地域を設定し、みんなの手でマイ防災マップを作成します。

⑤昭和63年から続いてきたNTT回線を利用する現在のオフポートサービスのシステムが、平成27年3月で廃止になります。これに代わる新しい無線方式の導入について有線放送組合の運営会議で現在鋭意検討しているところです。新規の無線方式の各家庭に設置する無線子機ならびに、新たな組織を立ち上げ、今後の

当地域の持続可能な農業の在り方、基地局および大江山中継基地局の設備費をどのように捻出するかが最大の課題で、行政の補助も含めて結論を見出しているかねばなりません。

なお、平成22年から3年間の限的行政支援方策の里力再生事業については、平成25年まで、この間地域おこしの環境整備も充実し、ハードの生活基盤整備も大きく前進することができました。

この地域おこしの3年間の取り組みの経験を活かしてみんなで力と心を合わせて上宮津2022年ビジョンの実現に向けて努力していきたいと考えています。

少子高齢化が一段と進む中で生涯現役のライフスタイルがみんなに求められています。お互いに頑張りましょう。

よろしく おねがいしま〜す

公民館主事 上家春美

6月の上宮津地区駅伝の慰労会の場で声をかけていただいたのがきっかけで、この度、7月より上宮津地区公民館の主事として務めさせていただきますことになりました。

上宮津に嫁いで今年で25年になりました。今こうして元気に過ごせるのは、地域の皆様・亡き義父・義母・主人・それに3人の子ども達のおかげだと感謝しています。31年間勤めた会社をことしの5月に退職しました。

また、家では近所の方々の助けを得ながら、葡萄の栽培をしています。どうかこうにか形になってきており、9月の収穫を楽しみにしています。

至らないことが多々あると思いますが、よろしくお願いいたします。



自治会長になつて

松縄手自治会長 中村雄二

私が松縄手の自治会長を務めるのも今回で3度目ですが、いつもの事ながら私の力量では、行政からの仕事をこなすのが精一杯で抱負など考える余裕も無く、任期を無事に終えることが出来ればと思うばかりです。

当自治会は、32軒の少数会員数と、ご多聞に漏れず高齢化で自治会役員の選出が大変困難な状態となつてきております。

ひとつの行事を行うにも会員の皆さんの協力なくしては遂行できません。そんな中、先日の駅伝競走大会では、2年ぶりにオープン参加ではありましたが、体育委員さんをはじめ、出場者の皆さんの協力により参加することが出来ました。

タイムを競うばかりではなく、誰でも気楽に参加できるということを考えての上で大変良かったと思います。

また婦人会も老人会も無い自治会ですので、会員さんの親睦を深めるようにと社協様のご指導の下、サロンを発足して4年目を迎えます。ゲームをしたり警察の講演を聞いたり、

食事会等で楽しいひと時を過ごしています。

これからも一層多くの方が、参加されて楽しい時間を共有出来ればと思います。

今後さらに高齢化が進むにつれ、近所さん同士で声を掛ける「見守り」「助け合い」が必要になってくると思います。お互い様という気持ちで益々協力しあえる自治会へと発展することが出来ればと願っております。

自治会長体験記

前今福自治会長・福井愿則

私は、平成19年度から3期6年間今福自治会長の職務につき、今年3月末をもって退任させて頂きました。

今福は人口が100人足らずの小さな農村集落ですが、他の農村集落と同様に少子高齢化の波は確実に押し寄せています。一方、年々農業従事者が減り、勤め人が増えてくると、住民の絆も住民の共同作業によって護られてきた集落機能も、弱まること懸念されます。

幸い今福自治会は、そのことに早

くから気づき、1年間にわたる住民の真剣な議論を経て、平成9年春に「今福地区・村づくり計画」を策定しました。

自治会長の仕事は、この「村づくり計画」に掲げた課題を、一つひとつ実現させるために心を配ることにあると考え、及ばずながら努力してきましたが、今福の皆さんはとても協力的で、住民の絆も集落の共同作業も弱まることなく、「計画」は着実に進捗しつつあります。

この6年間の印象に残る取組として、今福にとってシンボルとも言えるべき「今福の滝」は、年2回住民総出の

作業で整備を行うとともに、京都府や宮津市の支援を受けて、遊歩道の舗装や「東屋」の建設などをすすめ、多くの市民が参加する「ふれあい滝祭り」の開催も、15回を数えました。

最近では遠方からの来訪者も多く、全国の滝を巡っている神奈川県のプロの写真家は、3度も訪れて「今福の滝は高感度No.1」との感想を寄せられています。

「今福の滝」、今後も今福地区の誇りとして大切に守っていききたいと思えます。



自治会長就任後、

3ヶ月目を迎えて

鳥が尾自治会長 田中俊次

突然、自治会長という大役を受けるハメになってしまい、一瞬目の前が真っ暗になってしまいました。

私よりも若い優秀な方に「会長どうぞ」と勧めたが、「現役で忙しくてとても」と固辞されました。

それで決まった以上は覚悟をきめ、間に合わない私が優秀な役員さんたちに助けられてやるしかありません。

就任早々に「山からの鹿の出現」、「熊の唸り声がある」、「マムシの出現」など次から次へと報告の対応に追われ、バタバタとしているうちにあっという間に時を過ぎてしまいました。

それから、地区内の「二斉草刈」作業の取り組み、「防犯灯の総点検」、「消化器期限の点検・ボックスのチェック」次いで「上宮津地区駅伝競走大会」参加のための出場選手の選出や、市へ「既設の防犯灯のLED化への申請」に伴い、問題となった鳥が尾自治会の入口、高速道路下間の道路の無灯火状態に対して急遽、灯の設置要望対応、駐車場の問題など山積の状況です。

自治会地区内の様子や、事情が少しずつ分かってきた次第です。

当自治会もご多分に洩れず、独居の方や会員の皆さんの高齢化傾向が見受けられます。前年の自治会からの引き継ぎを集会所の施設改修工事が本格的に進められ、高齢者に優しい「玄関で入り口のスロープの設置」、「室内のバリアフリー化」、「室内環境の整備」に着手しています。

また、先般、高齢者の方たちが少しでも外に出て、話が出来る機会を作るきっかけとなるように今年、最初の「ふれあいサロン」を企画しましたが、まだまだ不十分で参加者が少なく、どうしたら良い物かと見当がつかず、頭を悩ませている状態です。

今後とも、どうぞ、会員の皆様のご意見や、アドバイスをお聞きしながら、「明るい、住みよい鳥が尾自治会づくり」を目指して、私たち役員一同力を尽くして行こうと考えています。よろしくご指導のほどお願いします。ここでは、思いつくまま、勝手にこれまでの自治会の活動の一端を紹介させて頂き大変失礼しました！この辺でペンを置きます。

ふるさと再び

メダカが住む小川に

今福自治会長 奥野利貞

みなさんこんにちは、今福自治会長に就任して、3か月になります奥野でございます。

突然、公民館長よりの原稿依頼を受けて戸惑っております。

勤務を辞めてから早いもので8年が経過いたしました。30数年勤務ができたのも家族、地域の皆様のご協力の賜物と思っております。ありがとうございます。

上宮津の地域に於いて他地域と同様に高齢に伴う障害が出てきております。

農業の問題も深刻な問題となってきました。早急に対策を講じなければ農地の荒廃に拍車をかけることになりそうです。

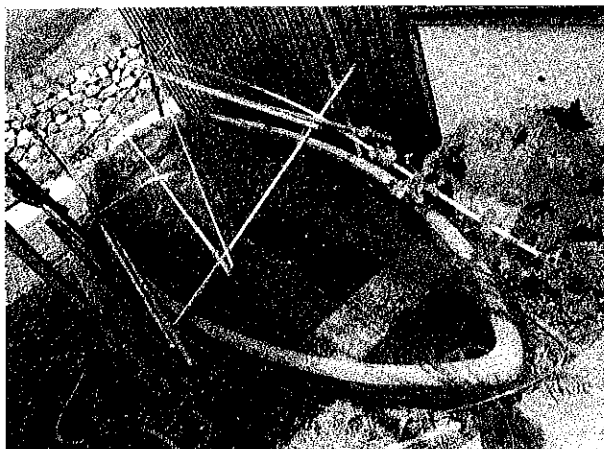
上宮津のこの素晴らしい景観や、自然を存続し守り後世に伝えていければと考えております。

私たちが少年のころ用水路、小川にメダカがいたようですが、河川の改修、圃場整備、農薬等でいなくなり、大変さびしく思います。

10年前から自宅で育てたメダカを、用水路、圃場、小川、等に放流しております。そのせいもあって近頃少し増えたような気がしております。自然の一部を修復したかのような気持ちであり自分自身に満足しております。

その他いろんな問題があります。が早急に解決しなければならぬ事を優先に取り組み所存でございます。

私にとつては今こそ、地域の皆様に役立つことが出来ればと思っております。力ではありますが精一杯努力を致しますので地域の皆様の格別のご協力よろしくおねがいたします。



サロン・ド・カミヤツ

第1回

男性ボランティアの送迎



さなほり料理を食べてよう

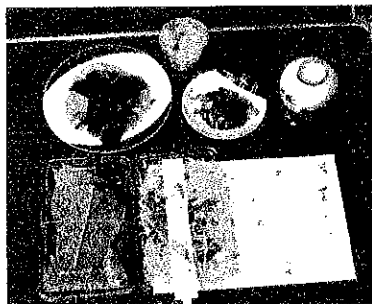
♪♪



社協の方のお話と、上宮津の行事のDVDを観ました。



大爆笑のゲーム「かぶって、たたいて」



おしながき
 ・おこわのほうの葉包み
 ・ばら寿司
 ・焼きサバと玉ねぎの煮物
 ・きゅうりもみ
 ・フルーツゼリー



地域会議や、社協上宮津支会・自治会にご協力を頂き、女性十九名で三月にサロン・ド・カミヤツを立ち上げ、六月三十日に第一回目のサロンを行いました。三十六名のご参加を頂き、男性ボランティアも十一名の方にお世話になり、総勢六十六名で楽しく三時間を過ごしました。次回をお楽しみに！

☆久しぶりの寿司・おこわを頂いて美味しかった。また今度も！
 楽しい時間でした。

●皆さん待っていたように大勢の方が集まり、盛大なサロンでした。ご馳走も美味しかったです。次回のサロンを待っています。

☆盛会で良かったです。ほうの葉の珍しいおこわも良かったです。スタッフの紹介もあり良かったなあと思いました。スタッフは、準備から色々とお世話になりました。ありがとうございました。

＊齢をとってからの集まりで、普段出会っていてもまたこういう催し物は楽しいです。ご馳走もみな美味しかったですし、楽しい半日を過ごさせてもらいました。ありがとうございました。

◎とても美味しかったです。次回も参加させて頂きます。



男性ボランティアの方も早くからお手伝い



実行委員さんも2ヵ所に分かれて昼食の準備



総合優勝

喜多千一ム

上宮津地区駅伝

第三〇回記念大会

第30回の記念大会となる上宮津地区駅伝競走大会は、去る6月16日梅雨の晴れ間を縫って開催されました。

上宮津小学校をスタートとゴールにして、岩戸折り返しの地区内縦走する8区間12、05^キで競われました。

開会式には、宮津市教育長藤本長寿様、宮津市体育協会の会長石倉忠幸様に来賓としてご挨拶を受け、選手の皆様と共に健脚ぶりを発揮していただきました。

自治会対抗4千ムとオープン参加

5チームが上宮津地域で熱戦を繰り広げました。花の第1区スタートは、教育長と体育協会会長に飛び入り参加して頂きました。さすがにスポーツで鍛えられていただけに、軽い足取りでした。

大会は、スタートから終始リードをしていたオープン参加のレインボーでしたが、8区で喜多チームが追い上げ、最後はグラウンドでのアンカー勝負となりました。デッドヒートの結果、喜多が劇的な逆転優勝を果たしました。

中でも小学生チームの活躍が目立ちました。1区では、久古晋太郎君、松岡静穂さん組が堂々2位

大会結果

自治会対抗の部

優勝 喜多自治会チーム
47分40秒

準優勝 小田自治会チーム
48分03秒

第三位 鳥が尾自治会チーム
51分53秒

自治会対抗フリーの部

松縄手チーム
56分02秒

オープン参加

レインボーチーム
47分51秒

区間新記録 (12年振り)

第8区 平野義幸選手

当日の参加者210名

出場選手 150人
大会役員 60人



で入ってくるなど日頃の学校で取り組んでいる、「ランランタイム」の成果が十分発揮されていました。学童の元気な姿に地域も活力を得た感じがしました。

当日は大会役員と選手の皆様を合わせると210人の参加があり、この日ばかりはグラウンドも大賑わいでした。暑い中を選手・役員の皆様大変ご苦労さまでした。

公民館運営審議会委員名簿

| | |
|-------|-----------------------|
| 彦坂 好幸 | 小田自治会会長 |
| 細見 節夫 | 上宮津自治連合会会長 喜多自治会会長 |
| 奥野 利貞 | 今福自治会会長 |
| 梅本 吉彦 | 天神自治会会長 |
| 田中 俊次 | 鳥が尾自治会会長 |
| 中村 雄二 | 松縄手自治会会長 |
| 細見 政寛 | 上宮津財産区管理会会長 |
| 岡 伸侍 | 合同会社 大江山スキー観光代表 |
| 杉田喜美代 | 市社協上宮津支会長 |
| 牧野 俊子 | 上宮津小学校校長 |
| 本藤ひとみ | 上宮津保育所所長 |
| 大塩 京子 | 民生児童委員常務 |
| 藤田 淳志 | 上宮津体育協会会長 |
| 松岡 照幸 | 宮津市スポーツ推進委員 |
| 粉川 宗久 | 上宮津 21 夢会議代表 |
| 梅原 敬太 | 上宮津保育所保護者会会長 |
| 岡田 雄一 | 上宮津小学校PTA会長 |
| 福井 俊明 | 上宮津青少年後援会会長 |
| 鈴木 正義 | 天神青少年後援会会長 |
| 谷中 武司 | 鳥が尾青少年後援会会長 |
| 平野 治 | 千歳会会長 |
| 福井 愿則 | 今福福寿会会長 |
| 智原 保孝 | 喜多城倶楽部部長 |
| 粉川 紀子 | 上宮津自治連合会事務局 |
| 智原 芳明 | 上宮津地区公民館館長 |
| 上家 春美 | 上宮津地区公民館主事 |

平成25年度の主な行事と公民館運営審議会委員、および、公民館活動推進委員、青少年体験活動推進委員の皆様です。お世話になります。よろしくお願いいたします。

本年度の公民館事業

☆地区全体

上宮津地区駅伝6/16

盆踊り大会8/14

敬老会9/22

運動会10/13 (予備日10/20)

健康広場 随時

☆青少年体験活動

子どもいきいき体験活動 随時

新春お楽しみ会1/11

☆講演会・講習会

夏の健康管理の講演会 7月

一般教養講座 随時

囲碁大会2/11

男の料理教室3/2

☆同好会・サークル活動

陶芸教室 毎月第4土曜日

囲碁教室 毎月第2土曜日

太極拳 毎月第2金曜日

バドミントン教室 毎週火、土曜日

しろやまコーラス 毎月第3水曜日

青少年体験活動推進委員

| | |
|-------|-----|
| 岡田 程子 | 小 田 |
| 細見 秀史 | 喜 多 |
| 宮本 真人 | 喜 多 |
| 福井 俊明 | 今 福 |
| 高奥 信也 | 天 神 |
| 斎藤 和子 | 天 神 |
| 舟橋 祐紀 | 鳥が尾 |
| 品川 幸治 | 鳥が尾 |
| 松岡 照幸 | 松縄手 |

公民館活動推進委員

| | |
|-------|-----|
| 白石 裕久 | 小 田 |
| 八尋 尚美 | 小 田 |
| 寺下 博文 | 喜 多 |
| 細見 重彰 | 喜 多 |
| 長林 三代 | 今 福 |
| 奥野 敦 | 今 福 |
| 鈴木 正義 | 天 神 |
| 海老瀬泰国 | 鳥が尾 |
| 斉藤 義憲 | 松縄手 |

雲切れて
大き投網を打つ如く
吾が村の谷光が包む
元短歌教室
細見慎一